

# 令和5年度 事業報告書

特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ

## 第1 特定非営利活動にかかわる事業

### 1. 野球クラブ支援

#### (1) トレーニング・春季キャンプ

令和5年度は、基礎体力向上を目的としたトレーニングを1月5日から但馬ドームで開始し、高知県春野総合運動公園野球場で春季キャンプ(2/27-3/15)を実施した。例年に比べて長期間のキャンプ生活で、オープン戦も2試合を行い、スタッフと選手たちの団結も高まり充実したキャンプとなった。



#### (2) 2023年度春季大会兼第68回神戸新聞杯

1回戦で関メディベースボール学院に5-2で勝ち、続く2回戦も10-1、7回コールドでKC西宮を退け、準決勝に駒を進めたが日本製鉄広畑に0-8で敗れた。

#### (3) 第94回都市対抗野球大会兵庫地区第一次予選

初戦で、アスミビルダーズに0-2で敗れ一次予選で敗退した。

#### (4) 第47回全日本クラブ野球選手権兵庫一次予選

チームの最大の目標である全日本クラブ野球選手権大会出場を賭けた一次予選は、1回戦YBS播磨に3-4で競り負け厳しい展開となった。続く敗者復活戦で神戸レールスターズに15-0、JFFシステムズ4-0と連勝し、第2代表決定戦に進出したが、またもYBS播磨に4-6で敗れて一次予選敗退となった。

#### (4) 近畿クラブ会長杯

1回戦で京都ファイバースターズ、2回戦で履正社医療スポーツ専門学校に連勝したが、準々決勝で県警桃太郎に敗れた。

#### (5) 2023年度秋季大会

1回戦でアスミビルダーズに2-1で勝ち、続く2回戦もJFEシステムズを4-0で退け、続く準決勝で三菱重工WESTに1-4で敗れた。

## (6) 兵庫県知事杯

関西国際大学と2試合を行い、1勝1敗で終了した。



## その他の大会・通常練習

通常の練習では、このとりスタジアム、植村直己記念球場、出石球場、冬季は但馬ドームを使用し、選手の競技力の向上とチームプレーの強化等、総合的な練習を行い公式戦に向けて準備を行った。

## (6) 公式戦戦績：16試合9勝7敗

月日	大会名	対戦相手	結果	球場
3月18日	春季県大会	関メディベースボール学院	5-2○	明石トーカロ
3月19日	〃	KC西宮	10-1○	〃
3月21日	〃	日本製鉄広畑	0-8×	〃
4月1日	都市対抗兵庫一次予選	アスミビルダーズ	0-2×	Gスタジアム神戸
4月30日	クラブ選手権一次予選	YBS播磨	3-4×	高砂
5月4日	〃	神戸レールスターズ	15-0○	〃
5月5日	〃	JFFシステムズ	4-0○	〃
5月6日	〃	YBS播磨	4-6×	〃
8月5日	近畿クラブ会長杯	京都ファイアーバーズ	7-0○	榎原公園
8月11日	〃	履正社医療専門スポーツ学校	9-0○	佐藤薬品
8月12日	〃	県警桃太郎	2-3×	佐藤薬品
8月16日	秋季大会	アスミビルダーズ	2-1○	姫路ウイंक
8月17日	〃	JFFシステムズ	4-0○	〃
8月19日	〃	三菱重工WEST	1-4×	〃
11月13日	兵庫県知事杯	関西国際大学	6-4○	明石トーカロ
11月14日	〃	〃	1-10×	〃

## (7) オープン戦戦績：19試合9勝9敗1分

月日	対戦相手	結果	球場
3月2日	関西大学	4-4△	春野
3月5日	〃	0-2×	安芸
3月12日	シティライト	1-7×	春野
3月28日	東海 REX	4-5×	東海 REX
4月17日	履正社医療スポーツ専門学校	9-0○	箕面
5月17日	関メディベースボール学院	1-9×	鳴尾浜

5月31日	ルネス紅葉	6-0〇	こうのとり
6月6日	履正社医療スポーツ専門学校	5-3〇	箕面
6月12日	ルネス紅葉	6-0〇	こうのとり
6月21日	県警桃太郎	8-2〇	こうのとり
7月16日	同志社大学	2-5×	同志社
7月24日	大阪学院大学	2-6×	大阪学院
8月21日	びわこ成蹊スポーツ大学	0-1×	びわこ成蹊
8月30日	関西外国語大学	1-4×	関西外国語大学
9月14日	関メディバースポール学院	5-2〇	こうのとり
9月27日	ルネス紅葉	0-5×	甲賀
10月6日	関メディバースポール学院	10-8〇	津門
10月20日	日本プロスポーツ専門学校	7-3〇	こうのとり
10月25日	県警桃太郎	4-2〇	こうのとり

## 2. ベースボールクリニック事業

### (1) 豊岡市少年野球教室

ここ数年コロナ禍の影響により、縮小開催であった豊岡市「コウノトリスタジアム」を拠点とした少年野球(ティーボール)教室を8回実施し、449名の参加者があった。前年に続き保育園児に対して、ティーボール教室を積極的に展開したことで、野球というスポーツの魅力を、多くの園児たちに伝えることができた。

ア. 令和4年度：第5回豊岡市主催少年野球教室(令和5年2月9日) NBC 第1回

会場：日高文化会館

参加校・参加者数：蓼川保育園 35名

令和4年度第5回豊岡市主催「少年野球教室」は、蓼川保育園の園児たちを対象に、遊び感覚で選手と園児と一緒に楽しむことで、野球の楽しさ、面白さを体感できる野球教室を実施した。園児たちの中には、ボールやバットを握るのが初めての子供たちが多数おり、慣れない動きの中でも終始楽しんでいる様子であった。最後に園児たちから選手に、手作りメダルと賞状が贈られた。

イ. 令和4年度第6回豊岡市主催少年野球教室(令和5年2月10日) NBC 第2回

会場：港小学校

参加チーム・参加者数：港認定こども園園児 計18名

令和4年度第6回豊岡市主催「少年野球教室」は港小学校体育館にて認定こども園の園児を対象に実施した。園児一人ひとりに選手が付き、「打つ」「走る」「投げる」の基本動作を教えながら、楽しく野球に触れることができるよう工夫したおかげで、園児たちから「もっと野球がしたい」という声を多く聞くことができ、有意義な野球教室になった。

ウ. 令和5年度第1回豊岡市主催少年野球教室(令和5年10月17日) NBC 第3回

会場：中筋小学校、福住小学校、資母小学校

参加校・参加者数：中筋小学校26名、福住小学校22名、資母小学校19名 計67名

令和5年度第1回少年野球教室は、小学校訪問形式で実施した。野球をするのが初めての生徒も多数おり、野球の基本動作である「打つ」「走る」「投げる」を楽しみながら進めていくことで、野球というスポーツの面白さを体験してもらうことを重点に実施した。

エ. 令和5年度第2回豊岡市主催少年野球教室(令和5年10月21日) NBC 第4回

会場：五荘小学校体育館

参加チーム・参加者数：五荘エンゼルス 24名

令和5年度第2回少年野球教室は、五荘エンゼルスを対象に体育館にて基礎練習を中心に指導を行った。エンゼルス選手たちは、ウォーミングアップからキャッチボールの後、ポジションごとに分かれて守備練習を行い、その後カラーボールを使用した打撃練習を行った。エンゼルス選手たちは常に元気な声を出し、活気ある教室となった。

オ. 令和5年度第3回豊岡市主催少年野球教室(令和5年10月24日) NBC 第5回

会場：八条小学校

参加校・参加者数：八条小学校 106名

令和5年度第3回少年野球教室は、八条小学校の生徒を対象に開催した。選手たちと生徒によるリレー対決やホームラン競争等、参加生徒全員が、楽しい時間を過ごせるよう進め、最後の感想を述べた生徒の中には「野球教室に参加できて、野球が好きになった」。との声を聴くことができ有意義な教室となった。最後に全体で記念撮影を行い終了した。

カ. 令和5年度第4回豊岡市主催少年野球教室(令和5年10月31日) NBC 第6回

会場：三江小学校、田鶴野小学校、三方小学校

参加校・参加者数 三江小学校34名、田鶴野小学校42名、三方小学校37名 計113名

令和5年度第4回少年野球教室は、小学校訪問形式で実施した。3校の生徒たちは大変元気が良く、終始楽しそうに取り組んでいた。終盤に行われたミニゲームでは、野球未経験の生徒たちも夢中になってボールを追いかけ、白熱した展開となった。

キ. 令和5年度第5回豊岡市主催少年野球教室(令和5年11月18日) NBC 第7回

会場：このとりスタジアム

参加チーム・参加者数 ヤング兵庫但馬 32名

令和5年度第5回少年野球教室は、ヤング兵庫但馬の選手たちを対象に開催した。今回は豊岡市の行事である「夢へのチャレンジ」と題し、「夢先生」として金村義明理事が技術指導を行った。投手を含めたシートノックでは金村理事から各ポジションの選手たちに動き方等の細かいアドバイスをを行った。打撃練習では、金村理事の指導により、レフトスタンド上段に放り込む選手も現れ、選手たちの競技力向上の一助となる充実した野球教室となった。



ク. 令和5年度第6回豊岡市主催少年野球教室（令和5年11月18日）NBC 第8回

会場：八条小学校

参加校・参加者数 八条認定こども園園児 54名

令和5年度第6回少年野球教室は、八条認定こども園の園児を対象に開催した。今回は5歳児の野球未経験の子供たちで、初めて触るボールやバットに興味津々であった。最初の挨拶の後、5つのグループに分かれて進められ、体育館中を駆け回り初めての野球に戸惑いながらも楽しんでいる様子であった。園児たちの無邪気な様子にNBC選手たちもその笑顔に癒され、楽しい野球教室となった。

この野球教室を通じて野球に興味を持ち、楽しく時間を過ごすことで、児童の思い出の一助になれば幸いであり、今後の活動を通じて、豊岡市の児童・学童たちへ野球の普及が促されるとともに、健全な少年、少女の育成に寄与していく所存である。



### (3) 指導者養成・派遣

ア. ジュニアオールジャパンへの役員派遣

◆協力：特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ

◆開催日時：令和5年8月21日～28日

◆遠征先：アメリカ合衆国

◆参加チーム：JUNIOR ALL JAPAN選抜チーム

大いなる可能性を秘めた子供たちに、日本では味わえない素晴らしい経験をして世界を感じてもらう。海外遠征を通じて、人間として成長し、たくさんの思い出、仲間をつくりこれからの人生の糧となることを目的に、中学生を対象とした「BOYS LEAGUE JAPAN TOUR」が、アメリカ合衆国

に選手団を派遣した。ここ数年コロナ禍により中断していた海外事業が復活したものである。

クラブは、この遠征に野茂英雄総監督、清水信英監督を派遣した。15名の選手とともに、ロサンゼルスにて地元チームとの交流試合、メジャーリーグ観戦、日本領事館への表敬訪問等の国際親善を通じて、選手たちは見聞を広めた。これから彼らがさらに成長し、未来に向けて羽ばたいていくのが楽しみであり、常に上を目指して高いレベルの選手になることを祈念する。

(4) 野球大会の開催

ア. 第8回NOMO・KRIYAMA ALLSTARGAME

- ◆日時：令和5年1月9日
- ◆場所：G7スタジアム神戸
- ◆優勝：但馬少年野球連盟

本大会は、NOMOベースボールクラブの本拠地但馬地区と、栗山巧杯の拠点神戸地区がそれぞれ小学生軟式野球の選抜チームを結成し、年に1度、兵庫県内の南北交流戦として決戦に挑む大会である。3年ぶりの開催となった今大会は熱戦の末、但馬少年野球連盟選抜チームが4-0で栗山巧ドリームチームに勝利した。



イ. 第21回NOMOCUP2023

- ◆日時：令和5年12月2日-3日
- ◆場所：但馬ドーム
- ◆優勝：大阪泉州ボーイズ
- ◆参加チーム

参加チーム
姫路中央・尼崎北・兵庫波賀・兵庫山崎連合(リトルリーグ)
神戸リトルリーグ(リトルリーグ)
大阪泉州ボーイズ(ボーイズ)
大阪柴島ボーイズ(ボーイズ)
東加古川・山陽・龍野連合(ヤングリーグ)
北摂・尼崎・姫路連合(ヤングリーグ)

◆戦績

1回戦
東加古川・山陽・龍野連合 9 - 8 姫路中央・尼崎北・兵庫波賀・兵庫山崎連合
北摂・尼崎・姫路連合 2 - 1 2 神戸リトルリーグ
準決勝

大阪泉州ボーイズ 24 - 4 東加古川・山陽・龍野連合
大阪柴島ボーイズ 8 - 1 4 神戸リトルリーグ
決勝
大阪泉州ボーイズ 11 - 3 神戸リトルリーグ

令和5年12月2日(土)、3日(日)の2日間にわたり、全但バス但馬ドームにて第21回NOMOCUPを開催した。本大会は、野球少年たちに日頃の練習の成果を発揮する機会を提供するとともに、リトルリーグ、ボーイズリーグ、ヤングリーグの3リーグが参加することにより、野球少年たちがリーグの枠を越えて親睦交流を深める機会を提供し、青少年の心身の健全育成とスポーツの振興に貢献することを目的として開催した。

今大会は、神戸リトルリーグが強豪柴島ボーイズを下し決勝戦に進出したが、通算4度の優勝回数を誇る大阪泉州ボーイズが圧倒的な強さを見せ、第21回NOMOCUPを制した。栄えある最高殊勲選手賞には大阪泉州ボーイズの土居遼叶選手が選ばれた。



## (5) その他この法人の目標を達成する事業

### ア. 地域交流事業 (国際交流)

ラスベガス在住の高校2年生<ショーン・ウィリアム・コール>選手が野球留学生としてNBCに約1ヶ月間帯同した。

ショーン選手は「日本文化、野球文化について勉強したい!」という強い思いがある選手であり、1ヶ月という短い時間ではあったが、日本文化の勉強、選手との交流を楽しんで帰国した。

### イ. 広報活動

ホームページ、会報(年2回)にて情報提供を実施

## 第2 その他の事業

### 1. 物品販売業

毎年、クラブオリジナルグッズの定期販売をホームページ・FAX等で行い、寄附金以外の活動資金の確保を図った。

### 2. 支援自販機事業

NOMOベースボールクラブでは、売り上げの一部がクラブに還元される『NOMOベースボール



クラブ自販機』を飲料会社様のご協力により豊岡市内に設置している。

### 3. 理事会・総会

第1回理事会：令和5年3月17日

第2回理事会 令和5年12月3日

令和5年度通常総会：令和5年3月17日

以上